

○ パネリストの紹介(五十音順)



内田 光紀氏 アプリズム株式会社代表取締役社長

長野県出身・二拠点生活者。IoTデバイスのサイバーセキュリティ技術の事業化を主導。国際技術取引を専門とし、Nikon退社前から現在まで海外プロジェクト取り扱いは6000件以上。自ら創業したグローバルIT人材の人材紹介事業のアプリズム株式会社のIT人材事業も絶好調。ミッションでもある「世界を信頼を繋ぐ」を実践中。



小野寺 忠司氏 山形大学国際事業化研究センター長 教授

NECパーソナルコンピュータ(株)執行役員を経て、レノボグループ Executive Director に就任。企画・開発部門を統括しノートパソコンの基盤を作る。2017年から現職。

大学研究シーズの事業化支援、企業経営指導、起業家育成教育に従事し、数年で14社の大学発ベンチャー、企業連携ベンチャー、学生ベンチャーの創出に携わってきた。



柴田 裕氏 JR東日本スタートアップ代表取締役社長

1991年、東日本旅客鉄道株式会社入社。駅での勤務を手始めに、財務や経営企画、小売(出向)などに従事。2018年2月、JR東日本スタートアップ株式会社代表取締役社長に就任。「JR東日本スタートアッププログラム」の開催などを通じて、ベンチャー企業とJR東日本とをつなぐ、橋渡し役を担う。



富松 希氏 山形市売上増進支援センター(Y-biz)センター長

2000年東大大学院修士課程修了、日立製作所へ入社。組織知や新サービス開発手法の研究に従事。その後、コンサルティングファームを経てカナダ留学。2009年から大手ガス会社グループで企画・マーケティング業務に従事。自社技術を活かす新規事業立ち上げや海外製品の国内展開において実績を有し、技術やノウハウに着目した事業支援を得意とする。2018年にBizモデル初の女性センター長として初代山形市売上増進支援センター長に就任。



渡辺 信生氏 (株)CARESPACE CTO

山形市出身。ミュージシャンを目指し上京し、インディーズシーンにて活動。その後都内にあるWebマーケティング会社にシステムエンジニアとして入社。システム開発責任者やセキュリティチームのマネージャーとして従事する。子育てをのびのびと自然豊かなこの山形でしたいがために、会社に属したままUターンしリモートワークを実践している。

2020年に複業スタートアップとして介護Tech SaaS事業のCareSpaceを開発し、VC2社より出資を受ける。2021年5月にCTOとして完全ジョイン。